



さいご ページ と ちが わたし
最後の頁を閉じた 違う私が出た (2021年読書週間標語)

本を読み、そと最後のページを閉じたとき、読後の満足感と余韻の心地よさがあります。そして、目の前の風景がちょっと変わって見えるような気がします。人は何歳になっても変わり続けることができると思います。そんな喜びのある本との出会い、読書をしていきたいですね。

1年生「じどうしゃずかんをつくろう」

はたらくじどうしゃには、どのようなやくわりがあり、どのようなしくみがあるのか、本からよみとりをしました。ワークシートいっぱいにかきこんでいました。



図書時間のひとこま

4年生「百科事典をつかってみよう」

百科事典は、知識の王様です。本が厚いので分冊になっています。最後の巻の索引を利用すると、調べたいことだけではなく、関連の言葉を知ることができます。班に分かれて分担しながら調べました。

どくしょまつり

イベント

- ◆ 明德っ子のおすすめ本をしょうかい
- ◆ 図書館へGOパズルをコンプリート
- ◆ 図書館のキャラクター選挙
- ◆ 本のタイトルでしりとりゲーム
- ◆ 先生方がみんなの教室へ読み聞かせ
- ◆ 先生も子どもだった！先生方のおすすめの本をしょうかい



「どくしょまつり」が12月からはじまります。

学校中に、本がいっぱいに広がります。ぜひ、楽しみにしててください。

みなさんの教室の前の廊下に、お友達が紹介している本を展示します。読んだら星印の紙をはってください。

学年ごとに、担任の先生がおすすめした本の表紙のパズルを完成させます。ひとり1つのパズルです。全員が図書館で本を借りると完成します。1位だった学年には、「校長先生と〇〇できる券」を差し上げます。

図書館のキャラクターをぼしゅうします。みんなに愛されるキャラクターを投票で決めます。

休憩時間にゲームをします。参加をしたい人は図書館へ。



勉強脳のつくり方

勉強についてのお悩みはありますか？いっしょうけんめい勉強しているのに、成績が上がらない。そんなあなたに、脳のしくみを知ること、記憶しやすくなります。「ワクワク勉強法」「思い出勉強法」「ライオン法」などいろいろあります。



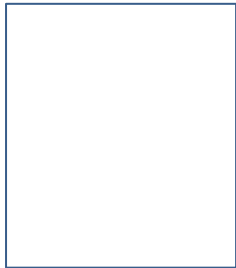
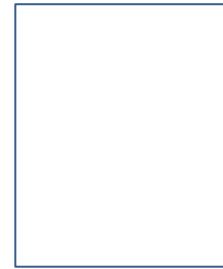
366日じてん

平野恵理子・著

自分のたんじょう日はどんな日だろうって思うことがありますね。たんじょう花や、きねん日、その日に生まれたゆうめい人など知ることができます。



あたらしい
ほん



世界がぐっと近くなるSDGsと

ボくらをつなぐ本

今、地球には77億人が暮らしています。けれども、地球はさまざまな問題や限界に直面しています。その問題に向き合うためにSDGs（持続可能な開発目標）を国連が打ち出しました。

世界にひとつの手作り手紙 全3巻

寺西恵里子・著

だれかに気持ちを伝えたい時に、手作りの手紙を作ってみてはどうですか？飛び出すカードやちょっとしたアイデアで、とても素敵なカードになります。

きかせたがりやの魔女

岡田淳・著

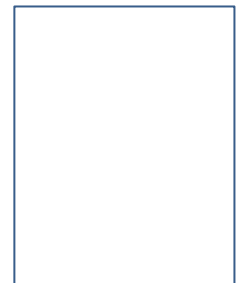
どこの小学校にも魔女がいるらしい。おしゃべり好きの魔女から聞いた、魔女が小学校にくるまでのおはなし。



すみっコぐらしのかんたん魔法のタワシ

齊藤郁子・著

洗剤をつかわなくても洗えるタワシです。かわいいすみっコぐらしのタワシをつかえば、そうじもたのしくなることまちがいなし！



これなんてよむ？ たべものの かんじ

これなんてよむ？ しょくぶつの かんじ

すなやま えみこ・著

こたつといえば、このくだもの。たべおわると、ひとでになるぞ。

蜜柑

ときどき、ばしゃになったり、ちょうちんおばけになるオレンジいろのやさいだよ。

南瓜

きのこのなかまで、よくちゅうかりょうりにつかわれる。かたが耳のよう。

木耳

木へんに春、夏、冬と季節がくっついたかんじはなんてよむ。

椿 榎 柊

